

現代用語の基礎知識

時代の鼓動を反射する新語・外来語年鑑

1968

「自由国民」第一三三号
昭和四三年一月一日
発行・昭和四〇年一〇月二七日国鉄特別取扱
承認雑誌第二一九〇号

事典版

1

解説者と
項目

時事

中村 哲
大河内一男
猪木正道
江口朴郎
辻 清明
長洲一二
鶴飼信成
高木惣吉

鈴木武雄
山口 茂
近藤康男
上坂西三
山城 章
野田全治
高島善哉
若林龍夫
国際
横田喜三郎
石本泰雄
寺沢 一

齊藤 孝
竹内 実
坂本徳松
岡倉古志郎
篠原 一
山田秀雄
文化
高桑純夫
国際
大畠 清
宮原誠一
戸川行男
林健太郎

西岡虎之助
辻村太郎
江上波夫
本多顕彰
今泉篤男
吉田秀和
山田 肇
科学
辻 二郎
茅 誠司
藤岡由夫
朝比奈貞一

湯浅 明
高橋吉定
杉靖三郎
宮木高明
萩原雄祐
竹内端夫
和達清夫
生活
大宅壯一
清水馨八郎
城戸又一
赤城正武

安藤和雄
阿部公正
津村秀夫
織田幹雄
神田順治
渡辺義雄
桶谷繁雄
服部良一
木村義雄
マダムマサコ
高川 格
桑田忠親

氏家寿子
平井信義
清家 清
黒田初子
福田蘭童
山野愛子
別編
塚原 博
野村正七
吉田健一
藤原弘達
大森 実

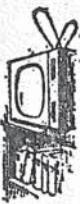
くずれは千年も前からであるが、さいきん特にひどく、落下土砂は山ろくの潤井川や富士川に流れ込み、川床を上げている。このため災害対策と美観保持の立ち場から根本対策が望まれている。

APT受画装置(Automatic Picture Transmission Ground Station) タイロス、ニンバス、エッサなど米国の気象衛星が観測した雲の分布写真を受信する装置。気象衛星に積みこまれているAPTカメラは、電気露出計連動でシャッターを切り、ビデコンカメラと同様にして、雲の分布などを録画する。次にこの写真をテレビと同様にしてFM送信機によって地上に送信す

る。APT受画装置は、気象衛星の動きを追うヘリカル・アンテナを通してビデオ信号とし、通常のファクシミリ装置で映像を再生する。一枚のAPT写真は、一辺約300キロの範囲を写しどれる走査線800本で構成され、一秒間に、走査線4本の割合で送られてくる。APT受画装置は世界で六〇数カ所あり、日本では東京杉並の気象研究所に昭和四十一年三月から試験的に設置される計画があり、台風の動き、梅雨前線の位置などを雲の渦、雲の帶として写し出し、台風予報、毎日の天気予報に一大飛躍をもたらすことが期待される。

日常用語

〔一九六八年版増補〕



社会風俗

〔昭和四十一年・一九六六年〕

“黒い霧”事件 昭和四十一年八月、自民党・田中彰治代議士の逮捕にはじまる、政界の連の不祥事件。国有林の払下げ、共和製糖への融資、荒船運輸相の職権乱用、上林山防衛長官、松野農相、有田文相らの公私混

淆、山口衆議院議長の不正金融機関への肩入れなど、政界、財界、官界に連なる職権乱用、汚職、利権あさりは、内閣の閣僚、政府与党の大物はおろか、野党の人間から、さらには地方議会、自治体にまでおよび、“積年”的病弊”がいっきよに吹き出した。佐藤改造内閣は半年をへ

月二十七日には衆議院もついに“黒い霧解散”をせざるを得なかつた。政治姿勢をめぐる論議は連日、名言迷句を生み、怒るより呆然とする国民の苦笑を誘うのみだつた。松本清張の小説“日本の黒い霧”から由来。

マッチ・ポンプ

“黒い

バノコン

バナナ、ノリ、

事件の際に口にされた言葉。衆議員予算委員会でマッチをする問題をあべき、こんどはポンプを持っていてもみけしをしてやる、といって不当な金品をめし上げるというアコギな利益追求方法。

マッチ・ポンプ

“黒い

バノコン

バナナ、ノリ、

コンニヤクの利権物資三つをひ

つくるめていういい方。昭和四

都市気候 周辺地域と違う

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波その他異常な自然現象による災害

を防止・軽減することに関する科学

学。災害の原因となる台風や梅雨前線などの気象現象や地震、火山などを探究する科学的研究、

災害を未然に防止するための耐震構造や土木工事などの工学研

究、災害時の応急対策や復旧な

どの分野もすべて範囲に入る。

地盤沈下、大気汚染、水質汚濁、

航空機などの交通事故のよう

に、人為的な原因が多く含まれる災害も防災科学の分野として考えられることがある。また、最近続発する産業災害に対するための安全対策も問題となっている。

十一年秋、バナナの輸入業者の大半が巨額の脱税をしていることが明るみに出で、業者と政治家のつながりが問題となつた。一方、ノリ、コンニヤクの業者にも黒い噂があり、不当な脱税とりべート、政治献金などとの関係が批判をあびている。

万歳屋 百株前後の端株を持つていて、株主の権利を最大限に悪用する総会屋の一種。会社側から金をたんまりもらうと、株主総会などで「賛成」、「意議なし」、「万歳万歳」と叫んで、会社側に有利な議案を通すために協力する。反対に金が少ないと、総会荒らしの専門グループと手を組んで、わざと議場を混乱させる。大阪では、地方議員の海外視察の送迎や開店披露など、ご祝儀や記念品の出そ
うな席に必らず出張し、パツと景気をつけるために、「パンザイ」をする万歳屋も現われた。

親方日の丸 政府関係の事業に従事すること、つまりバッタには国があることをさしている。一般企業や個人の発注で仕事をするばあいには、資金や資材の調達やら、貸し倒れになりはしないかといふ心配などがあるが、政府につながりのある事

業ならば、そういう心配がなく、万事大らかに、時には私企業では考えられない無駄があつても、事業活動が成立することへの皮肉、せん望のことば。

トップジョージョ

イタリア

生まれのネズミのあやつり人形。「トップ」とはイタリア語で「ネズミ」、「ジージョ」は愛称だから、さしづめ「ネズミのチュー太郎」といったニュアンス。オッショコチヨイの氣取屋で、歌も踊りも自由自在の陽気な芸術家。生みの親は、マリア・ペレーニ。一九五八年に考案、六三年十一月、米国のテレビに出演して爆発的な評判となつた。日本には昭和四十一年八月、テレビに登場、人気を博した。人形使いが四人がかりであつる。

（昭和四十二年・一九六七年）

未来学

学問の一分野として独立してあるわけではないが

人的な机上の夢としてではなく、各分野の専門家が集まつて研究する必要がでてきた。

蒸発

流行語としては、あ

る日突然に、なんの動機もなく人間が消えてしまう一種の現代病のこと。警察庁の統計によると七年間行方が知れず、失踪宣告を受けて、戸籍から抹殺され蒸発した人間は毎年五〇〇〇七〇〇〇人という。原因は

精神病（例えれば分裂症、テンカン、ウツ病など）を持った人が、記憶喪失状態を起こし、まったく縁のない土地で別の生活をはじめることになるようである。蒸発は計画的なものではないから、所持金も少ないので特徴、後で見つかる例はまれである。社会の仕組みが複雑にいりこんできて、人間疎外が起り、情緒的な飢餓状態が精神の錯乱をまねくらしい。日本だけでなく世界の大都市にも多い現代の奇病である。

青年の船

青年を乗せて東

南アジア各国を巡航、現地青少年との交流を深める目的の船。政府が明治百年記念事業の一つとして計画したもの。最初は女子を乗せない予定だったが、反対の世論が高まつたため、結局男子二〇〇人、女子八〇人と決まり、見本市船「さくら丸」で昭和四十三年一月十九日東京港を出港、台湾、タイなど東南アジア七カ国を訪れ、二月十日神戸港へ帰る予定。団員は満一九才以上二十六才未満の日本人、身体強健で中卒以上の英語能力あるものなどから選ばれる。参加者は船内食費、出入国経費、旅行保険などの費用約八万円を負担しなければならない。

明治村

名古屋から名鉄で

十月二十三日（水旺日）とした。当日は休日にはしないが、中央式典を政府、民間共催で実施するほか、都道府県、市町村、各学校でも行事をするよう措置する。記念公園の建設、百歳以上の高齢者の祝福など、記念計画行事が実施される。

明治百年記念計画 政府は明治百年記念準備会議（主催佐藤首相）を中心に、明治百年にちなんだ各種の計画を進めている。記念式典は、歴史学的な諸説が入り乱れた末、明治改元の日から百年目の昭和四十三年

ネ教会堂、西郷従道邸、旧制四高校舎、などの建物一六棟をはじめ、明治高官月給番付、日清日露戦役錦絵など数千点が保存されている。また、日本最古の京都市電が村内を走っている。設立は昭和四十年で名鉄の經營。

青年海外協力隊 「日本青年海外奉仕隊」の項参照。

紙上結婚式 テレビ結婚式といれかわりに、昭和四十二年三月、東北のある県紙が考案出したもので、新生活運動と新手の広告企画の一石二鳥を狙うもの。協賛を得たスポンサーの広告面に結婚の誓約を発表するだけで、実際の式や披露宴などはその掲載紙を送つて披露にかかるという。三月十四日めでたく第一号が紙上で挙式し、読者の反響も上々であった。

交通一一〇番 昭和四十二年四月、東京警視庁にお目みえした交通通報用の電話番号。

パトカー、白バイ、所轄所などと協力して、犯人検挙に全力をあげる。かりに犯人が否認しても二人の証言があれば検挙し、行政処分だけでなく刑事処分まで行なう。

覆面パトカー 黒一色で、私服刑事が乗つて「忍者スタイル」のパトカー。警察庁では、昭和四十二年の交通取締りの強化、特にダンプカー対策の一環として、初めて国費による採用を決定。七三〇〇万円をかけて八〇台購入、全国警察に配置した。ふだんは赤灯をかくして走つてゐるが、緊急活動の際には屋根のフタが開いて赤灯が

湖と千葉県鹿野山に本格的なものが出現。テントをはじめコンロ、食器、炊飯具は持参する。車一台分の使用料は一〇〇〇円、テントを借りると六〇〇〇円。

ダイダラザウルス (Didalazaus) 大阪万国博覧会のための巨大なジェットコースターの名。コースの長さは、八・四キロ、総工費約八億円。一時間に五〇〇〇人の客を乗せて会場にはいっぱいに走りまわる。完成すればもちろん世界最大のジェットコースターとなる。名前の由来は、静岡、山梨県地方に伝わる民話「巨人ダイダラボッチ」(富士五湖はこの巨人の足跡に水がたまつたものという)のダイダラとザウルス(恐竜)とを結びつけたもの。

ツジ(村)を一つにした新語。車の乗入れを禁止しているキヤンプ場が多いので、オーナードライバーが自由にキャンプを張れるようになるとできた。箱根芦ノ湖と千葉県鹿野山に本格的なものが出現。テントをはじめコンロ、食器、炊飯具は持参する。車一台分の使用料は一〇〇〇円、テントを借りると六〇〇〇円。

ガメラ、ギララ、ギヤオス ツジ(村)を一つにした新語。ゴジラ、ラドン、モスラなどからはじまつた一連の怪獣の名。昭和四十二年にこの種の怪獣は約一二〇匹、主に映画やテレビに登場して怪獣ブームをまきおこした。もとをただせば、東宝の特撮監督として名をはせた円谷英二がつくり出したもの。一般的に体が巨大で、放射能、殺人光線、電磁波などの超能力を持つている。

爆破狂 火薬類やダイナマイトなどの爆発物を使って、交通機関や公衆の建物を爆破し、快感を味わう異常性格者。犯罪学ではこれを愉快犯と呼ぶ。多くは精神異常者か変質者のしづざ。周到な準備と科学的な知識を持ち、公衆の中に溶け込んでいるので、検挙はなかなか困難であり、しかも連鎖反応的に次々に犯罪が重ねられるので始末が悪い。

アナーキスト・クラブ 無政府主義者のクラブ。アナーキズムの思想は以前からあるが、昭和四十二年に新聞をにぎわしたのは、日本の若いアナーキストと称する連中が、ベトナム特需で受けにいっている、東京や名古屋の軍用物資工場にお

し入り、乱暴を働いたことである。大学生を中心とする数人のグループで、組織的にいくつかの工場をおそう計画をたてていた。

戰無派

戦無派 感な少年、少女時代はすでに戦後安定期に入っていた、いわば戦争をまったく知らない世代を「戦争体験のない世代」という。昭和四十二年の大学最上級生は、二十一年、二十二年生まれの学生。このへんから以降が、純粹に「戦無派」ということになる。

續後派

赤線がなくなつてから大人になつた年代をさす。売春防止法は昭和三十一年五月二十四日に成立、翌三十二年四月一日より施行されたが、『線前派』は、金さえ出せば女と遊べる体験がある。しかし『線後派』は金を使わなくとも女をじょうずに手に入れる特技をそなえた無錢遊興派、つまりスケコマシと、金を持つているだけで、どうにもならず欲求不満をいろいろな型で外へぶつける有钱無遊興派にわかれると。最近、結婚年令が低くなつてゐるといわれているが、経済的な安定の他に『線後派』の欲求不満処理の具体的

な現われであるといふが、た
見方も一部にある。

札ちゃん・阪ちゃん 札

幌ちよんがあつまり家族持ちのサラリーマンが札幌に単身赴任し、一時的なちよんがあになり、一人身を謳歌する状態は、頭文字の地名をかえて使用自由、大阪ちよんがあの阪ちよん、名古屋ちよんがあの名ちよんなども出現したが、東海道新幹線ができるからは激減しつつあるとか。

コラーサ号

マスに帰港した。走破した総航行距離は約四万五六〇〇キロ。停泊一ヵ所だけの世界一周ヨツト走破では新記録である。

ヒツピー族

原宿族

原宿族 東京の原宿付近に、夜になるとなんとなく集まつてくる若い男女のこと。道路も広く、マンションや高級商店、スナック・バーが並び、一種の日本ばなれした風景にひかれて、スポーツ・カー、オート

10

い時代の風俗を造り出す世代として関心を呼んでいる。

ヒッピー族(hippie) ジャズ用語のヒップ(hip=調子を合わせる)が語源だとも、ヒップド(hipped=魅せられた、熱中した)からきているとも、またハッピー(happy=幸福)が崩れたことばともいう。いずれにしても「ヒップ野郎」つまりヒップぶる奴という意味をもつてゐる。米国の若者達に多く見られる一九六七年型生態の一つであるが、その特徴は、髪の毛をはくもの、はだしのもの、男女とも肩まで垂らし、女たちは膝上二〇センチのスカート、ブーツをはくもの、ひげを生やしたものなどいろいろ。「自然に返れ」というのが主張で、金を使わずに楽しみ、月並みな社会生活を意識して避ける態度をとっている。時には既成の規格に対して大衆行動もとる。これをbeinと彼らは呼んでいる。

バイなどを消音装置をはずして走りまくり、地元のこわいおばさんたちのひんしゅくを買つた。がいて中流以上の家庭の子弟が多い。かつてさわがれた六本木族が、駐車不便な六本木から移動したともいわれる。

フーテン族

東京新宿を中心、昭和四十二年夏の話題をさらつた若ものたち。夕方、どこからともなく乞食然として現われ、駅構内の芝生をわれらのグリーン・ハウスと称してたむろし、せわしげな往来人をぼんやり眺め、小金をせびり、奇声を発する。社会的な反抗・怒り、あるいは既成モラルへの破壊意識など、積極的な言動はなく

風転ぶり。無作為の体制順応者だとか、明日の余暇社会の若もの在り方を先どりしたものだ。がいて中流以上の家庭の子弟が多い。かつてさわがれた六本木族が、駐車不便な六本木から移動したともいわれる。

全学連三派 全学連（別項参照）は結成以来二〇年を経るが、完全な一本化は初めの二年間だけ。安保闘争以後は分裂がさらに激しく、五流一三派を数える時期もあった。昭和四十二年十月八日の羽田事件当時は、諸派は、大きく三派にまとまっており、それぞれ全学連の本家を名のつていた。すなわち、日本主義学生同盟革マル派）と三派連合の三つで、後者二つは反日共系である。三派連合は社学同

マクルーハン理論 カナダのトロント大学英文学教授 H. W. マクルーハンの唱える独特な「ホット（hot=熱い）」と「クール（cool=涼しい）」に分類したコミュニケーション理論。一九六五年に出版した彼の著書「人間拡張の原理」が、六七年わが国で翻訳されて以来、マスコミの話題をにぎわせた。

今日のようなテレビ時代には、人間があらゆる感覚をフルに働かせて生活するが、テレビ時代の人間は、五感のうち視覚だけを働かせる活字生活をしてきた。前者をクール、後者をホットと区分する。だからテレビ時代の青少年は、視覚一本ヤリのおとなたちと違い、原始人のおとなたちと違った、近い全感覚的生活をする、といふのである。

都市交通

エキュメノポリス (Ecumenopolis) 世界都市。巨大都市の未来像といわれる。人口の都市集中は世界的な傾向で、それが帶状に広がって「メガロポリス」（別項参照）をつくり、さらに発展してエキュメノポリスを形づくるというのである。

集積の利益・規模の利益

ある地域に産業や人口が集まつてくると、互いに分業したり、労働力や消費の市場ができるたり、また道路などの施設もでき投資効率、生活効率がよくなる。逆にこれらが散らばつていると、施設などもできない。都市集中の利点だが、これが行き過ぎると過密の不利益になる。一方大工場で大量生産したり、スーパー・マーケットで大量販売する

ことができる。逆に中小企業や零細小売店では、量が少ないために利益もあまりあがらない場合が多い。資本自由化時代を迎えて、とくに企業合併、産業再編成による規模の利益が、強調されている。前者は集中の効果ともいわれて主に都市問題用語に使われる。

ドーナツ型人口

都市の中の人口がふえ、居住人口がドーナツの形のようになること。東京都では二三区のうち、千代田、中央、台東、港、墨田、文京、品川の七区が、また大阪市では二二区のうち中心一三区がそれぞれ人口が減る傾向になつている。首都圏では中心から三〇〇五〇キロの人口が一番ふえてドーナツの輪をつくっている。

交通難、騒音、大気汚染、地価高騰などで都心の過密の弊害が出

の代用に使われる。

ブレンド (blend) 酒や煙草の品種を混合することをい

服飾

トゥイギー・ルック (Twiggy Look) ロンドン生まれの少女=トゥイギーによつて、一九六七年初めから、世界的に流行した服飾。少年のようにやせて、愛嬌のない表情などが現代のモードにぴったりして雑誌「ヴォーグ」に紹介されたのが皮切りで、欧洲のテレビに乗つて流行した。そのモードには次のようなものがある。

チーン・ベルト (chain-belt) は鎖のベルトで、サンローランらにより、金属、プラスチックのベルトが発表され、すこし短いトゥイギー・スタイルによく合う。

ラメ・ストッキング (rame stocking) は金糸、銀糸を織り込んだ靴下で、洋服と共にものあるいは凝ったものが用いられる傾向にある。

ルイ・フェロー・ストッキング (Louis Feraud stocking) はルイ・フェロー作の模様編み靴下、あるいはプリント模様の靴下。横段じまで、ラグビーと名づけられる。「ミニ・スカート・プラス・ストッキングで一つの服が完成する」という考え方のもとにデザインされた。

シャルル・ジョルダン (Charles Jourdan) はパリにある有名な靴屋。ミニ・スカート用の低くて浅い靴を多く発表している。現今の代表的な靴のデザインはほとんど彼のものである。

コーディネイト (coordin-
ate) 組み合わせる、統合させる

るの意味。マフラー、ネクタイ、ハンカチ、靴下などのアクセサリーに関連を持たせようというものです。たとえば、マフラーとポケットチーフを同色、あるいは同柄にするとか、コートの裏とマフラーを同じにするなどの方法もある。二つぐらいを合わせるのが、スマートな着こなしのコツ。

T C 混 ポリエステル繊維と綿混紡の略。TCは、ポリエスティル繊維の商品名のひとつでトロン(Tetolon)と綿(コットンCotton)の頭文字をとつて重ねたもの。

シルクニット (silk knit)
絹織物に使う二一デニールの原糸一八本を双撚りして作ったニット向きの厚糸で、横メリヤスに編んだもの。絹独特の光沢があつて軽く、弾力性に富み、しわになりにくい特徴を持つている。用途は、紳士向きにはレジヤースポーツセーターなど、婦人向きはドレス、スーツにもよい。高価なので、いまのところ柄は流行に左右されないオーソ

ドックスなもの、色も九色に限つていて。国内より、輸出を主に開発された素材といえる。

モノキニ・ナック(mono-kini knack) ワンピース・スタイルのビキニ型水着。前は上下つきだが、後ろはウエストラインの下まで背中なし。両サイドを思いきりくつてカットし、前から見ると、子供がよくかける寝冷え防止の腹がけ、金太郎にそつくり。無地もプリントもあるが、青く、明るい地中海が生んだ大胆なイタリアン・サマールック。東京の伊勢丹から売り出された。

レースケット (lace-ket) 編、アクリル、スパンレーヨンなどの繊維を使って、完全なレース加工を施した布地を使って作った、夏用の毛布。レース織り機で織つたものをそのまま使っているところから、総称的にレースケットと呼ばれる。

エアーケット (air ket) 空気の流通をよくするため、より糸で網目に織つた布地が使われている。毛、レーヨンが使われ、

一日一五塩を長期間連続的に食べる、発ガン・肝臓障害の怖れがあることがわかつた。九種

のタル系の色素は、昭和四十
二年七月から食品への使用が禁
止となつた。

夏は涼しく、冬はかけぶとんの間に入れておくと、空気がこもって暖かいところから、「摩法の毛布」などといわれる。

メッショ靴下 網み目に編んだくつ下。通気がよく、涼しいという機能性が買われて、夏は愛用者が多い。色は黒無地かこれに近いものが本格的。若い人よりビジネスマンクラスに、おしゃれ用としてよりも実用にはかれている。

ループ (loop) 糸やひも、またはバイアス布を細長く縫つたものなどで作った輪。突き合わせの明きのボタン穴、ベルト通しなどに使われている。スナップや普通のボタン止めと違

美 容

フラッフィ (fluffy) 毛の、綿毛の、綿毛に蔽われた、ふわふわして（いる）などの意味があるが、美容用語的には毛先が軽やかにはね上がった状態を指す。

ツイスト・カット (twist cut) 毛をねじつたり、あとへもどしたりしながらカットする方法で、これによると毛先を筆の穂さきのように柔かくすること

い、明きをキチンと止めるより飾りといつたくだけた感じが特徴である。

ペーパードレス

(paper dress) 紙の着物。格安で、デザインやファッショニ自由自在だから、汚れたり気に入らなくなつたらいつでも着捨てができる。インスタント時代の大衆向き衣類。紙の着物は今にはじまつたことではなく、戦国時代や江戸時代には「紙子（かみこ）」があつたが、現代は大きな製紙会社や衣類メーカーが量産するようになつた。

までかぶさっている。アタッシュ・ケースに比べ、ぐつとハイクラスマ向。ほかに、弁護士の持つバッグという意味のロードヤーズ・バッグ (lawyers bag) がある。書類を入れて持ち歩くわけだから厚みもあり、デザインは深く、四分の三ぐらいの位置までかぶさっている。アタッシュ・ケースに比べ、ぐつとハイクラスマ向。ほかに、弁護士の持つバッグという意味のロードヤーズ・バッグ (lawyers bag) がある。書類を入れて持ち歩くわけだから厚みもあり、デザイン

とがである。

ハーデン・ヘア (harden hair) 髪を固めたもので、ヘア・ピースにもなればアクセサリーにもなるもの。

ホーム・ペーマ (home perm) 家庭用ペーマ。昭和四十一年八月二十日で従来のコールドペーマ液の特許期限がきれ、ホーム・ペーマ市販が可能になつた。しかし厚生省の規格がむずかしく、売薬部の品として許可を取るのが困難なこと、

スマン用の代表的なバッグ。アタッシュ・ケースは駐在大使の持つかばんという意味を持つ。厚さ五センチぐらいの小型のスーツケースで、米国のビジネスマンの間に愛用されたのが、世界的な流行のはじまりである。ブリーフ・ケースは、厚みをひだにしたんだ手さげかばん。学生かばんを薄くしたような型で、ふた

と呼ばれているものは、徳川時代の武家の袴（かみしも）に用いられた紋様を、一色染めとして婦人の着尺に、ちりめんなどを染めたものをいう。小さいから小紋、中くらいは中紋、大柄を大紋という。

小紋

一般に「江戸小紋」と呼ばれているものは、徳川時

代の武家の袴（かみしも）に用いられた紋様を、一色染めとして婦人の着尺に、ちりめんなどを染めたものをいう。小さいから小紋、中くらいは中紋、大柄を大紋という。

プロ、ショート、アシンメトリーのスタイルになる。

フリーウエイ・ウイッグ (free way wig) 万能かつらともいう。ひとつのかつ、ひとつのかつで幾通りのスタイルにも被れる洋髪のかつら。

語源は「すぐ」とことで、仕上げを意味する。洗髪用語として使われ、よごれを落とす役目はシヤンプー剤が果たし、ヘアリンス剤は化粧水か乳液の効果を受け持つ。ヘアリンス剤には、レモン、酢を主にした酸性リンス剤と、髪に脂肪分（栄養）を給するクリームのリンスのオイルリンスなどがある。いたんだ

ンもクラシック。若いビジネスマン向きとはいいくい。

紗（つむぎ） 真綿を手でつむいで、ハタで織った織りもの

などによつて商業主義に徹して作られる。本来のアメリカ製ウエスタンに宿るフロンティア精神がなく、またメキシコ風俗を土台にして、殺し場の残酷味と安価なニヒリズムを売りものにした活劇である。刺激の強いものだけに、日本でも昭和四十年より四十二年にかけて非常な興行的成功をおさめた。

ス
ポ
ー
ツ

略称方式　国際スポーツ大会
会に国名で参加せず、それぞれの
スポーツ団体がもつ略称で参
加する方式。一九六七年ユニバ
ーシアード東京大会でとられた
方式で、オリンピック大会のよ
うに国名参加ということになる
と、北朝鮮をはじめ共産圏諸国
がボイコットするおそれが出た
ため国際大学スポーツ連盟（F
I S U）がとった苦肉策であ
る。しかしこれに対し韓国が反
対、ボイコットも辞さない強硬
態度をとった。新方式では、優
勝国の国歌は吹奏されないこと
になる。北朝鮮は、I O Cの主
張する「北朝鮮」ではなく、正

が青少年問題対策の一つとして昭和四十一年度に創設した賞金で、文部省グランプリとは新聞その他が名付けた俗称である。劇映画一篇一〇〇〇万円、次点作一篇に五〇〇万円、優秀な教育映画短篇五篇にそれぞれ一〇〇万円の賞金を与える規定で、選考委員会は、主として学識経験者、新聞人を中心とした二十余名からなっている。第一回分として、四十一年度の中から劇

映画は「紀ノ川」（松竹）と「私は死はない」（日活）の二篇が選ばれ、ともに優劣をつけがたいという理由で、各七五〇万円ずつの賞金が贈られた。また教育短篇については次の五篇に贈られた（発表は四十二年二月）。「科学の祭典」（東京シネマ）、「原子力発電の夜明け」（同）、「伝統工芸」（記録映画社）、「青年」（英映画社）、「わらしべ長者」（学習研究社）。

ゴーレデン・アロー賞
出版一九社の五五にのぼる月刊
および週刊雑誌の芸能記者の投
票による映画およびテレビ界の
タレントに対する賞。昭和四十
二年度第四回目の授賞者は次の
通り。大賞—加山雄三。話題賞
—三島由起夫（映画「憂国」の
製作主演その他）。取材協力賞
—芦田伸介。新人賞—由美かお
る、内藤洋子。特別賞—樺山文
枝。

式な「朝鮮民主主義人民共和国」を要求したための妥協策。

混成競技

男女の選手が多種目にわたり競技し、その合計点によつて順位を争う競技。ユニバーシアード陸上競技のばかりは、一日間にわたり男子は一〇〇メートル、走幅とび、砲丸投げ、走高とび、四〇〇メートル、一一〇メートル障害、円盤投げ、棒高とび、やり投げ、一五〇〇メートルの一〇種目、女子は八〇メートル障害、砲丸投げ、走高とび、走幅とび、二〇〇メートルの五種目をそれぞれ実施する。競技途中で一種目でも棄権すると失格し、個々の種目で新記録が出たばあいには、その種目のレコードとして扱われる。

ther track) 陸上競技の走路の
一種。アスファルト乳剤に草、
ゴムなどを混入した材料をもと
に作られた走路。水はけがよい
のでどんな天候のもとで普段と
同じような条件で競技できると
ころからこの名がつけられた。
ゴムなどがはいつているので彈
力性もあり、好記録が出やすい。
一九六四年まではこのトラック
で出された記録は公認されなか
ったのだが、六五年から公認さ
れるようになり、六七年のメキ
シコ・オリンピックではこの全
天候トラックが使用される。日
本ではテニスコートなどに使わ
れているが、陸上では日吉の慶
大グラウンドの助走路に使われ
ている程度で、まだ普及してい

ない。米国をはじめ、外国では、シンダーやアンツーカーのトラックに変わり、このトラックがしだいに多くなっている。

国際マラソン

かつての朝日マラソンが発展的解消し、この大会となつたもの。一九六六年に第一回大会が行なわれ、ニュージーランドのライアン選手が優勝した。日本陸連では初めてこの大会を世界マラソン選手権とするつもりで国際陸連に働きかけたが、拒否され、国際マラソンの名に変えた。しかしウインザー、ボストン、アテネ、韓国、コシチ、オランダ、全英など各有名マラソンの優勝者や、欧洲選手権勝者、マラソン有名国の中位ランキングにはいった

全天候トラック (all wea-